

自民党 有明海・八代海再生 PT に出席

1. 日 時：2020年7月30日（木） 11：00 ～12：10

2. 場 所：自由民主党本部（702号室）

3. 出席者：自民党有明海・八代海再生 PT 座長 金子恭之衆議院議員
熊本県選出国會議員 野田毅衆議院議員
松村祥史参議院議員
馬場成志参議院議員
本田顕子参議院議員（比例）
有明海再生会議 代表 西久保佐賀県有明海漁協長
副代表 藤森熊本県漁連会長
副代表 西田福岡有明海漁連会長
副代表（代理） 深山長崎県漁連専務理事
諫早漁業協同組合 新宮組合長（WEB）
東町漁業協同組合 長元組合長（WEB）

4 県（熊本、福岡、佐賀、長崎、鹿児島）行政及び各県選出国會議員、
農林水産省（水産庁含む）、環境省、国土交通省、文部科学省、総務省、経済
産業省、消費者庁



【金子座長の開会及び挨拶】

4. 要望及び意見交換

議事に従い各省庁からの説明を受け、有明海再生会議から金子座長へ要望書を手渡し後意見交換が行われました。意見交換では、各県から現状抱えている課題や具体的な要望を行いました。

※ 要望書の内容は、前日に江藤農林水産大臣へ提出したものと同様

【議事項目】

議事1. 令和2年度有明海及び八代海再生関連予算等について

議事2. 有明海及び八代海等を再生するための特別措置に関する法律の一部を改定に係る法律案について

【藤森熊本県漁連会長の発言・要望ポイント】

金子座長始め関係省庁へ令和2年7月豪雨被害に対する迅速な対応や継続的に実施頂いている有明海再生事業への感謝の意を述べ、次の要望を行いました。

- ①大量の木々やゴミ、土砂の海への流入、河川の土砂の堆積等に係る更なる被害対策の実施
- ②長年継続している海底攪拌や耕耘の継続及び拡充
- ③土砂（廃土）の置き場（捨て場）の確保

※ 「公害財特法の継続」については、本日の主要課題とされ4県の行政や国会議員から多数発言があり、金子座長より速やかな検討を環境省、総務省へ求められました。



【要望書を有明海再生会議から金子PT座長へ】